

平成 29 年度 羽村市・杏林大学連携事業 実施結果

包括連携協定を締結している杏林大学との連携事業を各分野において下記のとおり実施しました。

(1) 公式サイト相互リンク

羽村市・杏林大学の公式サイトに連携に関するページを設け、相互にリンクさせた。

(2) 公開講演会

杏林大学の講師による、医学系、生活文化系、学術系などの分野の講演会を開催した。

年月日	場 所	内 容	参加者
平 29. 11. 2 (木)	生涯学習センター ゆとろぎ小ホール	介護の日講演会 「認知症を理解するために」 講師 医学部 長谷川浩先生	66 人
平 29. 11. 18 (土)	生涯学習センター ゆとろぎ小ホール	「日常生活にちょっと役立つ ポジティブ心理学」 講師 保健学部 下島裕美先生	109 人
平 30. 1. 24 (水)	生涯学習センター ゆとろぎレセプションホール	こころの健康セミナー 「やさしいうつ病治療を実現させるために ～患者さん、ご家族向けのうつ病治療ガイド ラインを参考に～」 講師 医学部 坪井貴嗣先生	33 人

(3) 「キャリアデザイン」科目講演

2年生を対象に市役所の業務について講演を行った。

年月日	場 所	講 師	出席者
平 29. 11. 22 (水)	杏林大学井の頭キャンパス	羽村市職員課職員 1 人 羽村市産業振興課職員 1 人	約 240 人

(4) 大学生の就職活動サポート事業「就活トライアル・イベント」

学生を対象に就職活動支援の一環として模擬面接の面接官として、市職員が参加した。

年月日	場 所	講 師	参加者
平 29. 7. 1 (土)	杏林大学井の頭キャンパス	羽村市職員課職員 2 人	21 人
平 29. 12. 2 (土)	杏林大学井の頭キャンパス	羽村市職員課職員 1 人	15 人

(5) 学内合同企業説明会

羽村市役所の採用試験の説明会を実施した。

年月日	場 所	講 師	参加者
平 30. 3. 9 (金)	杏林大学井の頭キャンパス	羽村市職員課職員 1 人	7 人

(6) 教職課程に関する科目講義

学生を対象に、教職課程に関する科目の講義を行った。

年月日	場 所	講 師	参加者
平 29. 9. 28 (木)	杏林大学井の頭キャンパス	羽村第一中学校 教諭 1 人	保健学部、 総合政策学部、
平 29. 10. 5 (木)	杏林大学井の頭キャンパス	羽村第一中学校 教諭 1 人	外国語学部 履修者 20 人

(7) 健康寿命延伸プロジェクト『生涯スポーツの機会提供プログラム』

生涯スポーツの機会を提供することで健康寿命の延伸を図るため、運動を続けられない方や運動をすることに不安がある方などを対象に、個別評価や運動相談、運動指導などを実施した。

ア プログラム

対象 積極的に運動を行っていなかった方など

内容 体力測定・評価、運動指導等

年月日	場 所	指 導	参加者
平 29. 6. 17 (土) ～平 30. 2. 17 (土)	スポーツセンター	教員、学生により計 4 回の指導を実施	延 47 人

イ 歩こう会

対象 プログラム参加者

内容 歩行に関する相談、ポールウォーキング・ノルディックウォーキング紹介、指導等

年月日	場 所	指 導	参加者
平 29. 10. 14 (土)	スポーツセンター	教員 3 人、学生 6 人	11 人
平 30. 3. 17 (土)	スポーツセンター	教員 2 人、学生 7 人	10 人

(8) 地（知）の拠点整備事業における広報体制の構築

活動報告掲示板・パンフレットラックを生涯学習センターゆとろぎに設置し、地（知）の拠点整備事業の広報活動に努めた。

(9) 杏林大学1年次必修授業「地域と大学」

杏林大学総合政策学部・外国語学部の1年生に対し、市職員が講師となり、市の取り組みや地域の課題等に関する講義を行った。

年月日	内 容	講 師	参加者
平 29. 6. 30 (金)	テーマ 「羽村市の地域活性化」	(株)アサヒ 小林貴純氏	総合政策学部、 外国語学部 全1年生
平 29. 7. 7 (金)		羽村市産業振興課職員 1人	
平 29. 7. 14 (金)	グループワーク・ 発表・公表	(株)アサヒ 小林貴純氏 羽村市産業振興課職員 1人	

(10) 生きがいづくりコーディネーター養成講座

地域活動を行う方への『学びの場』として、市民が杏林大学の養成講座を受講した。

期間：平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月

参加者：1 人（市民）

(11) 観光関連事業インターンシップ（夏まつり）

はむら夏まつり会場における警備や会場案内に加え、司会進行に学生が従事した。

年月日	内 容	参加者
平 29. 7. 29 (土) 7. 30 (日)	夏まつりにおける運営スタッフ	保健学部、総合政策学部、 外国語学部学生 延 17 人

(12) 市役所インターンシップ

大学のキャリア教育の一貫として、学生を羽村市役所でのインターンシップ生として受け入れた。

期 間	受入先	参加者
平 29. 8. 21 (月) ～ 8. 25 (金)	選挙管理委員会事務局	外国語学部学生 1 人

(13) スクールインターンシップ（養護教育等）

市内小中学校で、養護教諭実習を実施した。

期 間	参加校	参加者
平 29. 6. 9 (金) ～平 30. 3. 31 (土)	富士見小学校 3 人、小作台小学校 3 人、 羽村西小学校 1 人、武蔵野小学校 1 人、 羽村第一中学校 2 人、羽村第三中学校 1 人	保健学部 学生 11 人

(14) 平日夜間急患センターへの医師派遣

平日夜間急患センターへの医師派遣を受けた。

(毎週月・木・土曜日及び月の第2・第4金曜日)

(15) 各種講座等への講師派遣

医学系、生活文化系、学術系などの様々な分野の講習会への講師派遣を受けた。

年月日	内容	講師	参加者
平 29. 6. 7 (水) ～平 29. 7. 26 (水)	やさしく学ぶ簿記の初歩 (全 7 回連続講座)	総合政策学部 内藤高雄先生、 原田奈々子先生	延 187 人
平 29. 8. 8 (火)	骨粗しょう症予防教室 ～運動編～	保健学部 門馬博先生	19 人
平 29. 10. 1 (日)	国際理解講座 「好奇心から始まる国際理解」	ポール・スノー ドン副学長	61 人
平 30. 3. 19 (月)	羽村市青少年問題協議会 「発達が気になる子どもへの支援」につ いて	保健学部 張替克美先生	22 人
平 30. 3. 24 (土)	「みんなで考えるスマホのモラル ～親が知らないインターネットの世界 ～」	総合政策学部 岩隈道洋先生	21 人

(16) 環境フェスティバル

環境フェスティバル実行委員として企画・運営に参画した。

年月日	内容	参加者
平 29. 6. 3 (土)	当日運営の実行委員及びボランティア、 各種イベントの司会など	総合政策学部学生 1 人 外国語学部学生 1 人

(17) 産学連携 商店街活性化事業

商店街活性化のための事業の企画・運営に学生が従事した。

年月日	内容	参加者
平 29. 11. 26 (日)	羽村東口・本町西口共同事業 羽村にぎわい音楽祭事業の企画・運営	外国語学部学生 6 人

(18) 児童館事業の充実

児童館で実施する事業の企画・運営に学生が従事した。

年月日	場所	内容	参加者
平 29. 12. 17 (日)	中央児童館	児童館事業の企画・運営	保健学部学生 1 人

- (19) 学童クラブや、放課後子ども教室及び児童館等関係職員向けの研修会への講師派遣
杏林大学教員が、学童クラブや、放課後子ども教室及び児童館等の関連職員を対象に、職員のスキルアップのための講座を開催した。

年月日	内 容	講 師	参加者
平 29. 9. 12 (火)	発達障害の傾向を持つ児童への対応や 保護者との関係づくり	保健学部 中野尚子先生	58 人

- (20) 羽村市健康フェア

杏林大学教員が、ロコモティブシンドローム予防コーナーで体力測定や運動健康個別相談を実施した。

年月日	場 所	協 力	参加者
平 29. 10. 8 (日)	富士見公園	保健学部 太田ひろみ先生、 相原圭太先生	212 人

- (21) はむら健康の日

杏林大学教員・学生による講義や予防プログラムを実施した。

年月日	場 所	内 容/参加者	協 力
平 29. 5. 21 (日)	保健センター	ミニ講座 「健康づくりと運動について」 参加者：62 人	保健学部 相原圭太先生
		ロコモティブシンドローム 予防コーナー 参加者：180 人	保健学部 太田ひろみ先生、 楠田美奈先生、 相原圭太先生、 保健学部学生 5 人

- (22) 若年層向け常時・選挙時啓発の推進

若年層の政治への参画意識の高揚を図るための企画・運営として、模擬選挙等を実施した。

年月日	内 容	参加者
平 29. 11. 4 (土) 11. 5 (日)	11 月の産業祭において模擬選挙を実施	総合政策学部学生 10 人

(23) BLS等救命救急講習会

市内中学校三校で、教員と学生による自動体外式除細動器（AED）の訓練を行った。

年月日	場 所	参加者
平 29. 6. 16 (金)	羽村第一中学校	保健学部教員 5 人、 保健学部学生 20 人、中学 2 年生対象
	羽村第二中学校	保健学部教員 4 人、 保健学部学生 16 人、中学 2 年生対象
	羽村第三中学校	保健学部教員 3 人、 保健学部学生 8 人、中学 2 年生対象

(24) 杏林 CCRC フォーラム・ラウンドテーブル

地（知）の拠点整備事業の活動報告と、市・大学との意見交換を行う「杏林 CCRC フォーラム」及び、「三鷹市・羽村市・八王子市と杏林大学の協働ワークショップ」を開催した。

年月日	内 容	参加者
平 30. 2. 10 (土)	杏林 CCRC フォーラム・ ラウンドテーブル	行政関係：八王子市、三鷹市、羽村市 杏林大学：学長、副学長、教員等
平 30. 3. 6 (火) 3. 12 (月)	三鷹市・羽村市・八王子市と 杏林大学の協働ワークショップ	行政関係：連携 3 市の職員 杏林大学：教員、職員等

(25) 商業・観光振興及び若者地域活性化事業

はむらイルミネーションの装飾案に関わる企画に参画した。

年月日	内 容	参加者
平 29. 9. 15 (金) ～10. 22 (日)	はむらイルミネーション はむりんの魔法	総合政策学部学生 11 人

(26) 杏林大学学生連携講座

生涯学習センターゆとろぎにおける講座の企画・運営に従事した。

協力学生：5 人（外国語学部）

年月日	内 容	講 師	参加者
平 29. 12. 2 (土)	日本が誇る世界遺産 ～意外と知らない日本の魅力再発見講座	NPO 法人 世界遺産アカデミ ー認定講師 星野弥生氏	63 人
平 29. 12. 9 (土)	競技かるたでつなぐ地域の輪 ～老若男女で学ぶ競技かるた講座	東京大学かるた会	44 人

(27) 杏林大学×青梅線沿線地域産業クラスター協議会合同企業説明会

地域の学生と地域の企業をつなげるための合同企業説明会を開催した。

年月日	場 所	参加企業	参加者
平 29. 11. 6 (月)	杏林大学井の頭キャンパス	(株)ワイエイシイデンコー、 (株)マサダ製作所、 東京システムリサーチ(株)	9人

(28) 青梅・羽村ピースメッセンジャー事業

羽村市と青梅市の中学生を広島県へ派遣する平和事業について、杏林大学学生がグループリーダーとして参加し、事前研修、広島県への随行、事後研修等に従事した。

リーダー：2人（総合政策学部1人、外国語学部1人）

年月日	内 容	場 所
平 29. 6. 30 (金)	リーダー研修	青梅市役所
平 29. 7. 7 (金) 7. 14 (金) 7. 24 (月)	事前研修（第1回～第3回）	第1回：生涯学習センターゆとろぎ 第2回：青梅市役所 第3回：羽村市コミュニティセンター
平 29. 7. 27 (木)	出発式	青梅市役所
平 29. 8. 4 (金) ～ 8. 6 (日)	広島派遣	広島市内（平和記念公園、広島平和記念資料館、旧広島陸軍被服支廠等）
平 29. 8. 11 (金) 8. 15 (火)	事後研修（第1回・第2回）	第1回：青梅市役所 第2回：生涯学習センターゆとろぎ
平 29. 8. 20 (日)	ワークショップ・派遣報告会	生涯学習センターゆとろぎ

(29) 羽村×八丈エコ教室

市内の青少年を八丈島へ派遣する羽村×八丈エコ教室について、杏林大学学生がグループリーダーとして参加し、事前研修、事後研修等に従事した。なお、八丈島派遣は、台風の影響により中止とした。リーダー：4人（外国語学部2人、保健学部2人）

年月日	内 容	場 所
平 29. 6. 3 (土)	環境フェスティバルへの参加	生涯学習センターゆとろぎ
平 29. 7. 9 (日)	結団式・事前研修	羽村市役所
平 29. 7. 27 (木)	事前学習	羽村市役所
平 29. 8. 27 (日)	報告会	羽村市役所
平 29. 11. 4 (土) 11. 5 (日)	産業祭におけるリユース食器事業への参加	富士見公園